

さくら組だより 10月号

新年度からの園生活もちょうど折り返しを迎え、子ども同士の関わりもかなり増えました。今年は新型コロナウイルスが5類へ移行されたことで保護者の方の行事の参加も増え、子どもたちも嬉しそうです。

これから行われる運動会や、発表会など、子どもたちの姿を見ていただく機会が多くありますが、本番の出来にこだわらず、経過や背景も含めたやってきたすべてを見ていただけたらと思います。

秋から冬にかけて流行する感染症の対策をしながら、引き続き子どもたちとともに大人も成長していけたらと思います。

今月の目標

- ・身近な秋の自然に触れ、秋の自然を使って表現する。
- ・自分の思いを保育者や友だちに言葉で伝えたり、イメージを共有することを楽しむ。

子どもたちの様子

運動会の予行練習を行いました。

まだまだ気温は高く、戸外での練習は思うようにいかないことばかりですが、「ママやパパにかっこいいところを見せるんだ！」と頑張っていました。「一人で走るのはイヤ！」という子に、「ボクと一緒に走ってあげる」と優しい言葉をかけてくれる子もいて、子どもたちの成長に感動しました 😊

当日は私たちも想像できないようなハプニングが起こるかもしれませんが、ハプニングもみんなですべて楽しんでほしいと思います。保護者の方、応援よろしくお願いします。

ごっこ遊びを通して成長したこと

何のお店屋さんにするかグループで話し合う事から始まり、商品作りも自分たちで行いました。初めのうちは何をしているのか分からず、他人事の様なきら組さんたちでしたが、グループでの活動が増えていくと役割分担も自然とできてきて、お店屋さんごっこ当日は大きな声で「いらっしゃいませ」とお客さんを呼び込んだり、つばめ組さんに手伝ってもらってレジ担当をしている子もいましたよ。

暑い暑い夏を乗り越えて

今年の夏は本当に暑い夏でしたね。暑すぎて外にも出られず、体力の有り余る子どもたちをどう満足させてあげられるか幼児組の先生たちと話し合い、室内でのサーキット遊びやクラスの枠を超えての活動を通して大きくたくましくなったさくら組の子どもたち。ひばり組に進級するまでのあと半年、色々な試練もあると思いますが、焦らずゆっくりと歩いて行けたらと思っています。



子どもたちと一緒に衣替えを！！

寒くなるからといってクローゼットの中が自然に半袖から長袖に変わるわけではありません。これから寒い季節を迎えるにあたって、半袖をしまい、子どもたちが気温に合わせて長袖を着ることができるよう洋服の入れ替えを子どもたちと一緒にこなしてみませんか？

そして、この夏で心身ともに大きくなった子どもたちの成長も一緒に感じられるといいですね。